

小松市土砂災害 ハザードマップ

「自らの命は自らが守る」という意識が大切です。ハザードマップを見て、土砂災害のおそれがある区域や避難場所と避難経路を確認し、災害時に主体的な避難行動等が取れるように、日頃からご家族や地域の方と話し合っておきましょう。

▼このハザードマップの対象地域

校下・地区

町内会名

マップ番号

那谷

滝ヶ原町

34

デジタル版水害ハザードマップ

洪水や津波など水害に関するより詳細な情報をパソコンやスマートフォンから確認することができます。外国語※にも対応しています。



※対応言語：英語（English）・中国語（中文（簡体字））・ポルトガル語（Português）・ベトナム語（Tiếng Việt）

▶こまつ防災アプリやデジタル版水害ハザードマップで小松市全域の土砂災害警戒区域等や避難所が確認できます。

▶デジタル版水害ハザードマップでは、拡大表示して区域を確認することができます。

避難時の注意

宇谷川のはん濫に注意

避難経路について

マップでは、想定される危険な範囲をできる限り避けて避難できるように、避難経路・方向を示しています。実際の災害時には、想定外の状況になることもあるため、状況に応じて、最適な避難経路を通して避難しましょう。



地域の避難先					
指定避難所	校下地区	適応災害			所在地
	那谷	土砂	洪水	地震	
	那谷	○	○	○	里山自然学校こまつ滝ヶ原 滝ヶ原町ウ20

マップの見方

土砂災害の箇所

フチの色で種類がわかります。
がけ崩れ（急傾斜地の崩壊）
土石流
地すべり

土砂災害特別警戒区域（レッドゾーン）

建物が破壊され、生命または身体に大きな危害が生じるおそれのある区域

土砂災害警戒区域（イエローゾーン）

生命または身体に危害が生じるおそれのある区域

土砂災害警戒区域等は令和7年5月までに告示されている情報を反映しています。各区域の正確な位置や詳細を確認したい場合は、石川県の公示図書をご確認ください。

指定避難所

災害の危険性がなくなるまで、または災害により家に戻れなくなった場合に一時的に滞在できる施設です。



土砂災害、洪水時に使用可能



地震、その他の災害時に使用可能

避難経路・方向



指定緊急避難場所

緊急に避難できる場所や施設です。



緊急的・地域の避難場所

災害時に利用できる公民館や民間施設などです。

消防・病院など



消防機関



公民館



警察機関



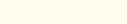
医療機関

そのほか

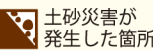
緊急輸送道路



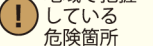
新幹線



在来線



土砂災害が発生した箇所



地域で把握している危険箇所

※マップ範囲に入っていない凡例もあります。

基図出典：「測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 6JHs 499 山間地は基盤地図情報を拡大して使用しているので、位置精度は基図に準じます。（一部、地理院タイル（地理院地図 Vector）を加工して作成）」この地図は、小松市長の承認を得て、同市発行の小松市国土基本図 縮尺 2, 500 分の 1 を使用して作成したものである。（承認番号 令和 6 年度 まちデ第 293 号）」